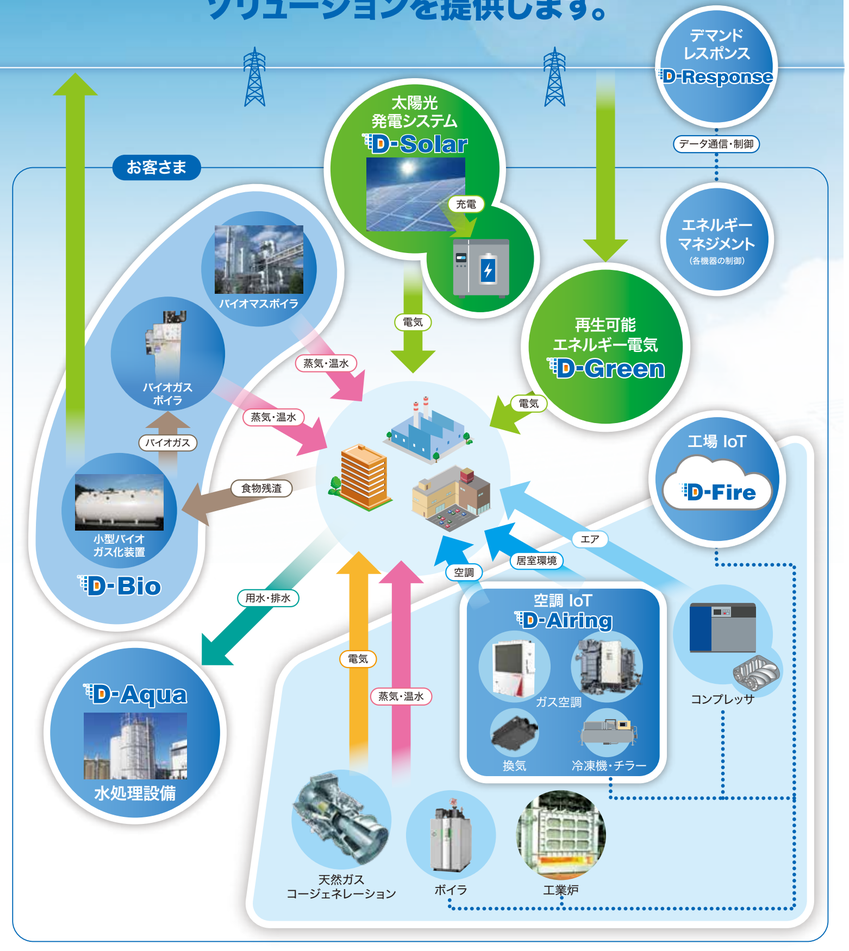
さまざまな経営課題を解決します

Daigasエナジーは、2020年4月に業務用・産業用のお客さまに対する
エネルギーや各種サービスの営業機能を大阪ガスから移管し、誕生しました。

企業の様々な経営課題に対し、Daigasグループが手掛ける広範囲な事業の経験や知見を活かし、

**安心安全なエネルギーと幅広いニーズにお応えする
ソリューションを提供します。**



Daigas Group Carbon neutral vision

Daigasグループカーボンニュートラルビジョン

2050年脱炭素社会実現に向けた挑戦

Daigasグループは、地球温暖化対策への社会的要請の一層の高まりを受け、これまでの天然ガス利用拡大の取り組みに加えて、再生可能エネルギーや水素を利用したメタネーションなどによる都市ガス原料の脱炭素化、および再生可能エネルギー導入を軸とした電源の脱炭素化によって、2050年のカーボンニュートラル実現を目指します。

■2050年カーボンニュートラルへの挑戦

2050年

1 イノベーションにより当社グループ事業におけるカーボンニュートラル実現へ挑戦 → カーボンニュートラル

2030年度

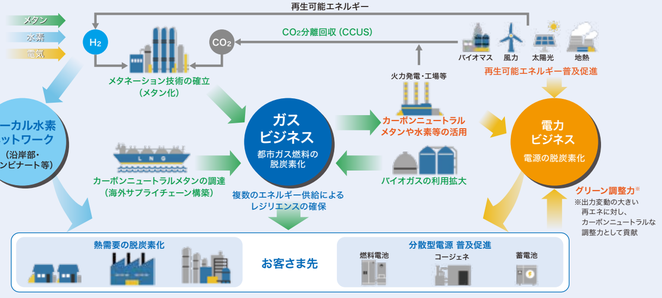
2 社会全体へのCO₂排出量削減貢献

■ 再エネ普及貢献※1	500 万kW
■ 国内電力事業の再エネ比率※1	50% 程度
■ CO₂排出削減貢献	1,000 万トン※2

※1 太陽光、風力、バイオマスなど固定価格買取(FIT)制度の適用電源を含む
※2 現在の当社グループおよびお客さま先におけるCO₂排出量(約3,300万トン/年)の約3分の1に相当

カーボンニュートラル時代における当社エネルギービジネスの絵姿

カーボンニュートラルを達成するための手段については、エネルギーに関するイノベーションの進展や社会情勢などを見極めながら柔軟に選択する必要があります。当社グループは今後の技術進展や経済合理性を踏まえてお客さま先を含めたサプライチェーン全体でカーボンニュートラル実現に向けた取り組みを推進していきます。



カーボンニュートラルビジョンのWebページを公開しています。
https://www.osakagas.co.jp/company/csr/beginning/carbon_neutral_vision.html
右のQRコードからアクセスいただけます

Daigas エナジー

〒541-0046　大阪市中央区平野町四丁目1番2号
TEL.06-6205-4641　FAX.06-6202-2502

会社概要
https://www.daigas-energy.co.jp/company/

各種商材・サービス
https://ene.osakagas.co.jp/product/index.html

Daigasエナジー株式会社　事業所所在地および電話番号

都市エネルギー第1営業部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4152
都市エネルギー第2営業部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4159
都市圏エネルギー営業部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4672
広域エネルギー営業部	〒541-0045	大阪市中央区道修町3-5-11	TEL. 06-6205-4162
大阪産業エネルギー営業部	〒590-0973	堺市堺区住吉橋町2-2-19(堺ガスビルNEST東4F)	TEL. 072-238-2513
兵庫産業エネルギー営業部	〒650-0044	神戸市中央区東川崎町1-8-2(神戸ガスビル内)	TEL. 078-360-3060
京滋産業エネルギー営業部	〒600-8815	京都市下京区中堂寺粟田町93	TEL. 075-315-8893
液化ガスエネルギー部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-3538
カスタマーファシリティ部	〒550-0023	大阪市西区千代崎3丁目南2-37	TEL. 06-6586-3379
熱供給事業部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-3531
ビジネス開発部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4671

2021.11-4G(RAY)5000

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

Daigas Group
大阪ガスグループは、Daigasグループへ。

Daigasエナジーがご提案する

D-Lineup

お客さまのさまざまな経営課題を解決します

Decarbonization（脱炭素化）
Decentralization（分散化）
Digitalization（デジタル化）

Daigas エナジー

Daigas エナジー は、お客さまの さまざまな脱炭素ニーズに D-Lineup ソリューションでお応えします

お客さまの経営を取り巻く環境

▶CO2排出量削減の動き

政府による「グリーン成長戦略」・「第6次エネルギー基本計画」発表など、SDGsやパリ協定を境に、時代は脱炭素へ向けて急激に動き出しています。RE100加盟企業は増加しており、その取引先に対しても、CO_2排出量削減の取組みを求める動きが強まっています。

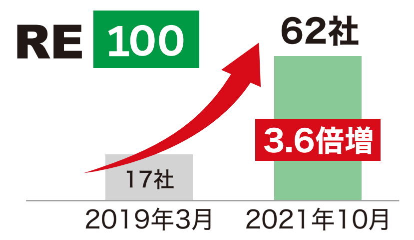
▼グリーン成長戦略

政府は、2050年に
CO_2排出 実質ゼロ
を表明

▼日本政府の地球温暖化対策推進本部

2021年4月22日に菅首相が表明したCO_2削減目標
↓
2030年に日本は2013年比
▲46%の目標
↓
▲50%に挑戦

▼RE100加盟企業の増加

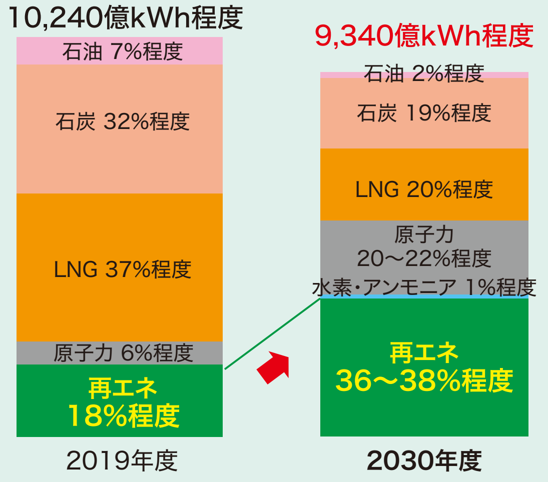


※RE100(100% Renewable Electricity)。事業で使用する電力の再生可能エネルギー100%化にコミットする協働イニシアチブ

▶2050年を見据えた再エネ電源構成について

2050年カーボンニュートラル及び2030年度の温室効果ガス排出削減目標の実現を目指し、**再生可能エネルギーを主力電源として最大限の導入に取り組む**とされています。

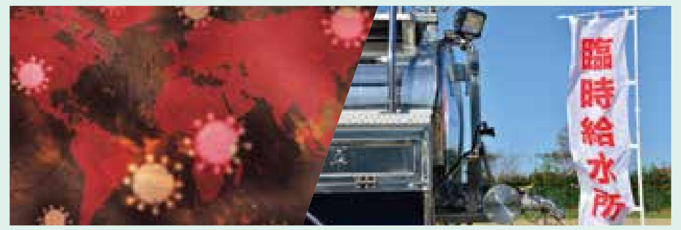
2030年度におけるエネルギー需給の見通し
《電源構成》



【出典】
第6次エネルギー基本計画『2030年度におけるエネルギー需給の見通し（関連資料）』p.70より「電源構成」を抜粋

▶増加する自然災害

新型コロナの感染拡大や、近年の異常気象に伴う自然災害の増加によって、企業を取り巻くリスクは高まっています。BCP（事業継続計画）対策強化は、大企業はもちろん、サプライチェーン全ての企業に求められています。



▼2018年
平成30年 北海道胆振東部地震
断水 9/6〜9/16
最大57,138戸
停電 北海道全域 ブラックアウト

▼2019年
令和元年 台風第15号
断水 9/9〜9/25
最大139,744戸

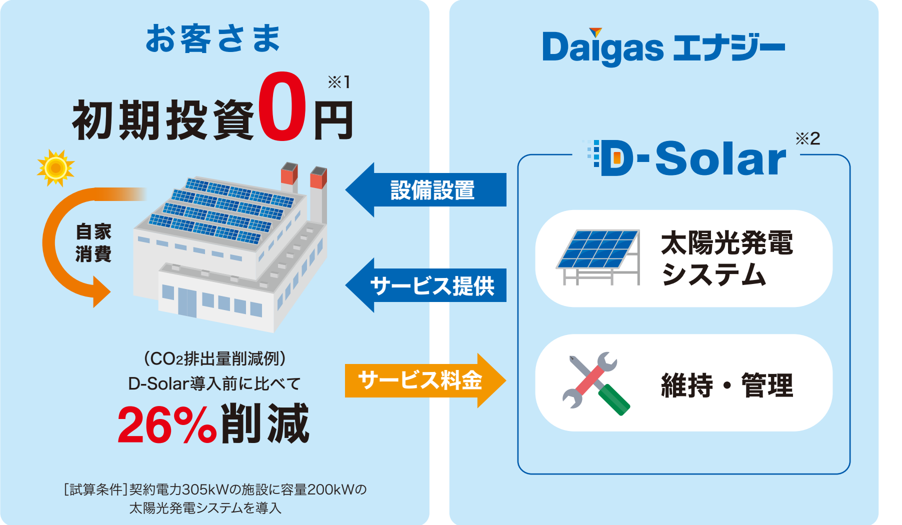
▼2019年
令和元年 台風第19号
断水 10/13〜11/14
最大167,986戸

【出典】厚生労働省HPより

D-Solar とは・・・・

お客さまの「CO_2排出量削減」と「BCP対策強化」を初期投資ゼロで実現する自家消費型太陽光発電サービスです

お客さまの施設の屋根に、弊社が太陽光発電システムを設置し、発電した電力をお客さまへ供給します。
月々のサービス料金は、太陽光発電システムの発電量に応じてお支払いいただきます。



■オプションメニュー

CO_2排出量をさらに削減したいお客さま
D-Green
新設非FIT電源を中心とした再生可能エネルギー電気料金メニュー

BCP対策をさらに強化したいお客さま
蓄電池 ＋ AI 制御
台風前充電やデマンドカットのため蓄電池を制御
（2021年度リリース予定）

発電した電力が余ってしまうお客さま
余剰電力買取
休日などに自家消費しきれない電力を買取り

※1 ここでの「初期投資」とは、D-Solar導入に関する施工関連費用（工事代金・機器代金・設計技術費用等）を指しており、契約金額に応じた印紙代や、太陽光パネルの設置可否を判断する建物構造計算などの諸費用は別途発生します。
※2 ご契約に際しては弊社所定の審査が必要となります。

D-Green Premiumとは・・・・

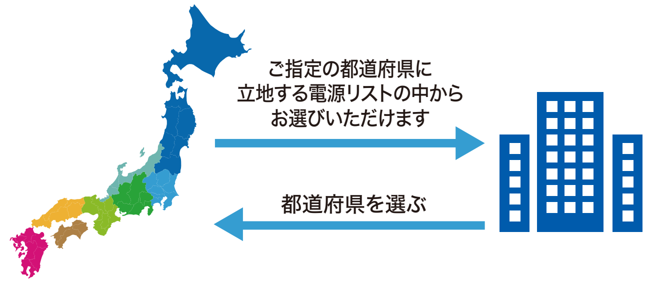
FIT制度を用いず、新たに設置する太陽光由来の電源を中心とした再エネ電気をお届けするサービスです

「D-Green Premium」をお使いいただくことで、
①事業所で使用される電力のCO_2排出「ゼロ」を達成
②脱炭素社会における「再エネ電源開発の促進」に貢献
できます

※1 非化石証書とは、非化石エネルギー源に由来する電気の環境価値を証書化したもので、小売電気事業者が調達してお客さまに提供することにより、お客さまのCO_2排出量の削減が認められています。
※2 当社がこの電気を調達する費用の一部は、当社のお客さま以外の方も含め、電気をご利用の全ての皆さまから集めた賦課金によって賄われております。

特定地域へのこだわり

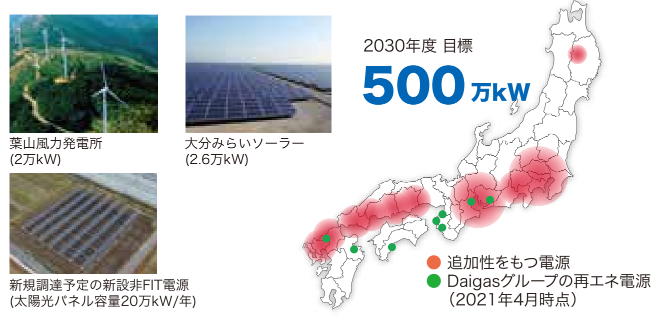
環境価値の由来を知りたい、地元貢献にこだわりたい、といったニーズにお応えしD-Green Premiumでは都道府県単位での非化石証書の電源指定が可能です。



（Daigasグループがご提供可能な電源リストの中からお選びいただけます）

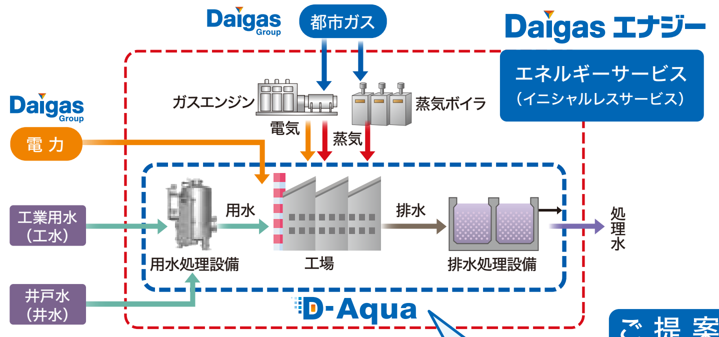
Daigasグループの再エネ電源開発・電力調達への取り組み

2021年度より、全国で新たに数千か所（PVパネル容量20万kW/年）の新設非FIT電源からの電力調達を実施予定としており、2030年度には国内外における再生可能エネルギー電源普及貢献500万kWを目指します。



D-Aqua とは・・・・

お客さまの「上水・排水処理コストの削減」「BCP対策強化」「環境負荷低減」を実現する水処理サービスです



上水コスト削減 / **BCP対策**
用水処理で、食品製造用水や冷却水等を作り
上水使用量を削減！

排水処理コスト削減
担体好気処理で、汚泥発生量を削減し
汚泥処分費ゼロ！

環境負荷低減 〜エネルギーの有効利用〜
UASBで発生させたバイオガスで、化石燃料を代替し
CO_2排出量を削減！

環境負荷低減 〜廃棄物処分量の削減〜
スーパーデスターで、廃液を濃縮し
廃液処分量を削減！

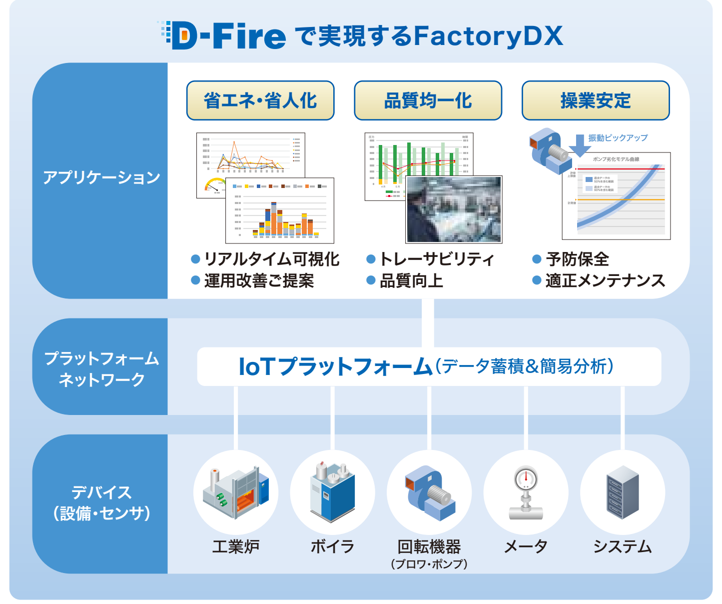
ご提案商材

※MBR・・・膜分離活性汚泥法（Membrane Bio Reactor）　※UASB・・・嫌気処理（UpflowAnaerobic Sludge Blanket）

D-Fire とは・・・・

お客さまの「省エネ・省人化」「品質均一化」「操業安定」を実現するIoTサービスです

●Daigasグループの“省エネ等のエネルギー管理ノウハウ”や“システム開発力”を総動員し、IoTで新しい形によるお客さまのものづくりを実現します。
●お客さまの課題の顕在化からIoTを用いたシステム構築まで、Daigasグループがお客さまとともに検討し、スムーズな工場のDXを実現します。



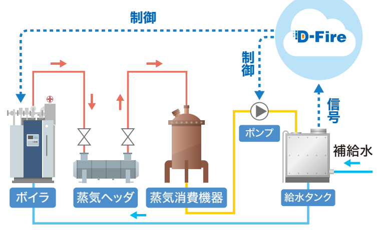
■ご提案事例

事例1 コンプレッサ・レポートサービス

➡D-Fireによるコンプレッサ運用改善
■コンプレッサ運転状況を定期レポートにより見える化
■省エネ性の高い運用維持・改善、保全・更新をサポート

事例2 蒸気エネルギーマネジメントサービス

➡D-Fireによる蒸気2次側省エネ・制御
■EMS構築によりエネルギー管理業務をサポート
■蒸気2次側エンジニアリングと省エネ制御を実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

Daigas Group
大阪ガスグループは、Daigasグループへ。

Daigasエナジーがご提案する

D-Lineup

お客さまのさまざまな経営課題を解決します

Decarbonization
（脱炭素化）

Decentralization
（分散化）

Digitalization
（デジタル化）

Daigas エナジー

Daigas Group Carbon neutral vision

Daigasグループカーボンニュートラルビジョン

2050年脱炭素社会実現に向けた挑戦

Daigasグループは、地球温暖化対策への社会的要請の一層の高まりを受け、これまでの天然ガス利用拡大の取り組みに加えて、再生可能エネルギーや水素を利用したメタネーションなどによる都市ガス原料の脱炭素化、および再生可能エネルギー導入を軸とした電源の脱炭素化によって、2050年のカーボンニュートラル実現を目指します。

■2050年カーボンニュートラルへの挑戦

1 イノベーションにより当社グループ事業における カーボンニュートラル実現へ挑戦 → **2050年** カーボン ニュートラル

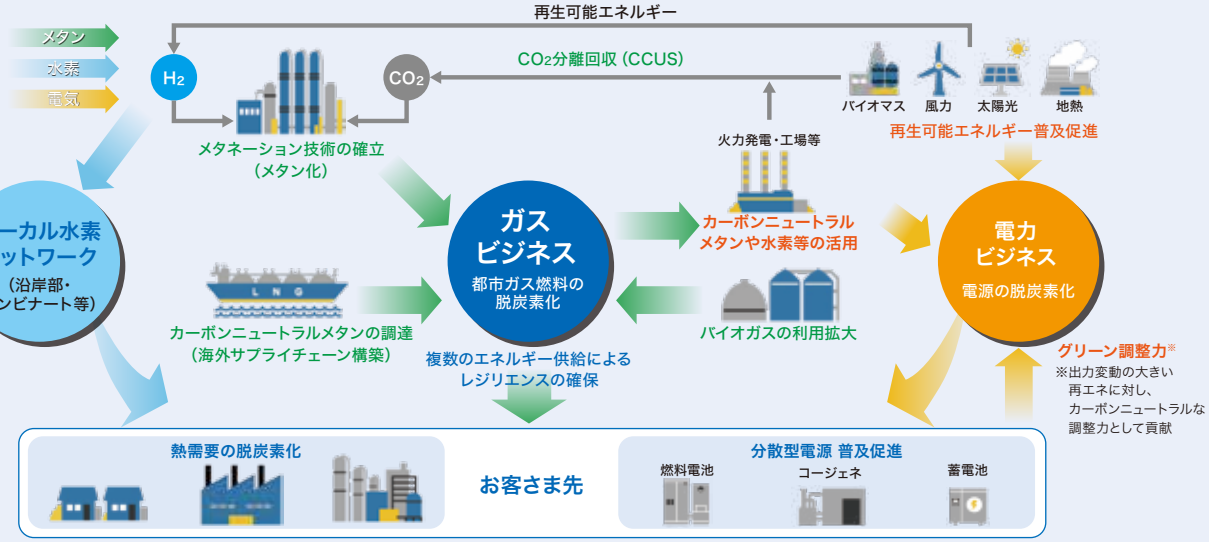
2 社会全体へのCO₂排出量削減貢献 → **2030年度**

■ 再エネ普及貢献※1	500 万kW
■ 国内電力事業の再エネ比率※1	50% 程度
■ CO₂排出削減貢献	1,000 万トン※2

※1 太陽光、風力、バイオマスなど固定価格買取(FIT)制度の適用電源を含む
※2 現在の当社グループおよびお客さま先におけるCO₂排出量(約3,300万トン/年)の約3分の1に相当

カーボンニュートラル時代における当社エネルギービジネスの絵姿

カーボンニュートラルを達成するための手段については、エネルギーに関するイノベーションの進展や社会情勢などを見極めながら柔軟に選択する必要があります。当社グループは今後の技術進展や経済合理性を踏まえてお客さま先を含めたサプライチェーン全体でカーボンニュートラル実現に向けた取り組みを推進していきます。



カーボンニュートラルビジョンのWebページを公開しています。

https://www.osakagas.co.jp/company/csr/beginning/carbon_neutral_vision.html

右のQRコードからアクセスいただけます

Daigas エナジー

〒541-0046　大阪市中央区平野町四丁目1番2号
TEL.06-6205-4641　FAX.06-6202-2502

会社概要
https://www.daigas-energy.co.jp/company/

各種商材・サービス
https://ene.osakagas.co.jp/product/index.html

Daigasエナジー株式会社　事業所所在地および電話番号

都市エネルギー第1営業部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4152
都市エネルギー第2営業部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4159
都市圏エネルギー営業部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4672
広域エネルギー営業部	〒541-0045	大阪市中央区道修町3-5-11	TEL. 06-6205-4162
大阪産業エネルギー営業部	〒590-0973	堺市堺区住吉橋町2-2-19(堺ガスビルNEST東4F)	TEL. 072-238-2513
兵庫産業エネルギー営業部	〒650-0044	神戸市中央区東川崎町1-8-2(神戸ガスビル内)	TEL. 078-360-3060
京滋産業エネルギー営業部	〒600-8815	京都市下京区中堂寺粟田町93	TEL. 075-315-8893
液化ガスエネルギー部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-3538
カスタマーファシリティ部	〒550-0023	大阪市西区千代崎3丁目南2-37	TEL. 06-6586-3379
熱供給事業部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-3531
ビジネス開発部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4671

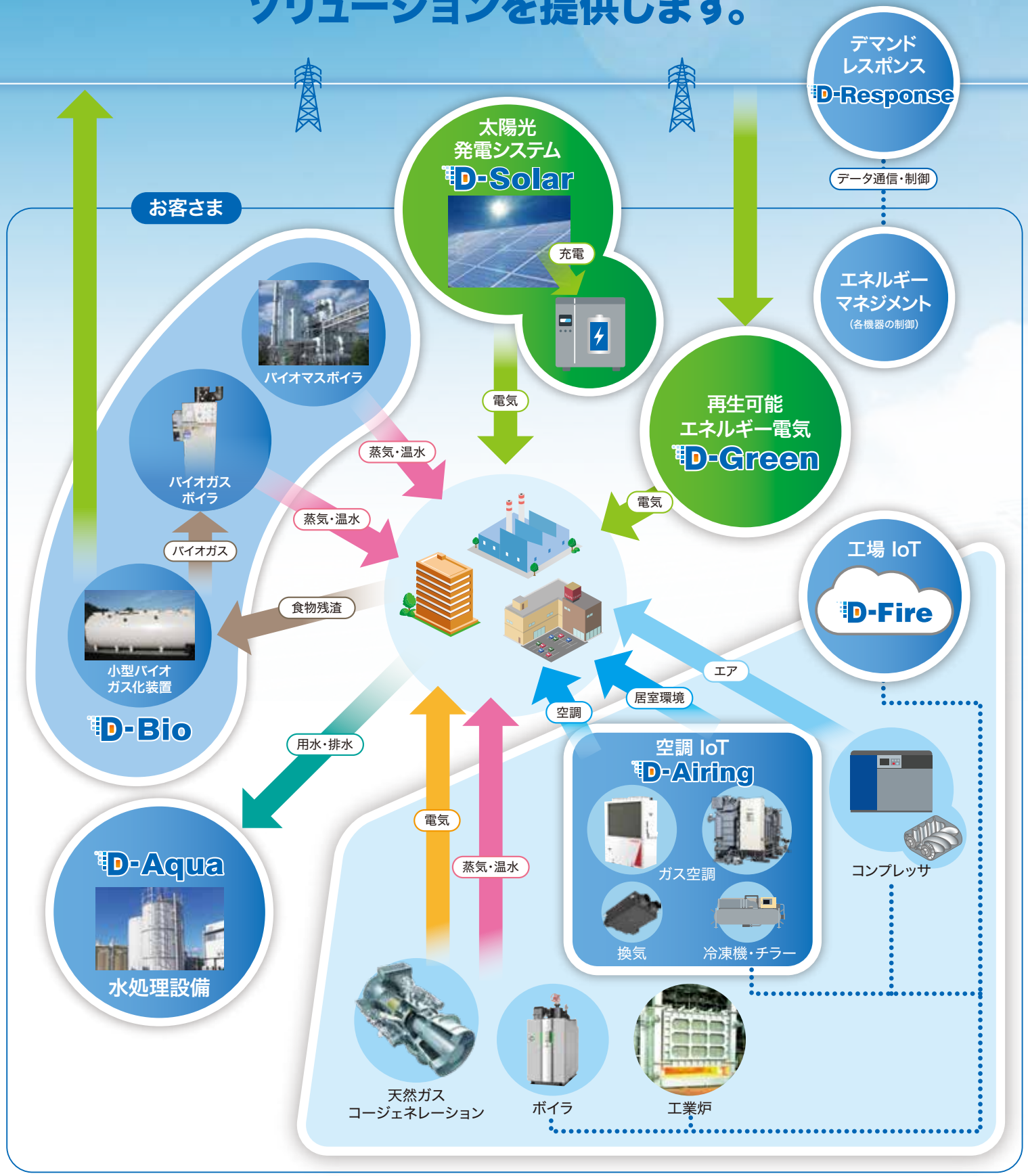
2021.11-4G(RAY)5000

さまざまな経営課題を解決します

Daigasエナジーは、2020年4月に業務用・産業用のお客さまに対する
エネルギーや各種サービスの営業機能を大阪ガスから移管し、誕生しました。

企業の様々な経営課題に対し、Daigasグループが手掛ける広範囲な事業の経験や知見を活かし、

安心安全なエネルギーと幅広いニーズにお応えするソリューションを提供します。



Daigasエナジーは、お客さまの

お客さまの経営を取り巻く環境

▶CO_2排出量削減の動き

政府による「グリーン成長戦略」・「第6次エネルギー基本計画」発表など、SDGsやパリ協定を境に、時代は脱炭素へ向けて急激に動き出しています。RE100加盟企業は増加しており、その取引先に対しても、CO_2排出量削減の取組みを求める動きが強まっています。

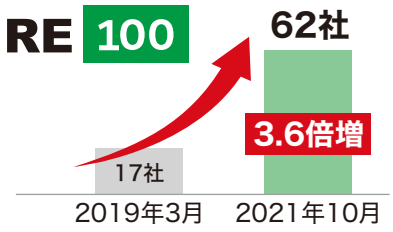
▼グリーン成長戦略

政府は、2050年に
CO_2排出実質ゼロ
を表明

▼日本政府の地球温暖化対策推進本部

2021年4月22日に菅首相が表明したCO_2削減目標
↓
2030年に日本は2013年比
▲46%の目標
↓
▲50%に挑戦

▼RE100加盟企業の増加



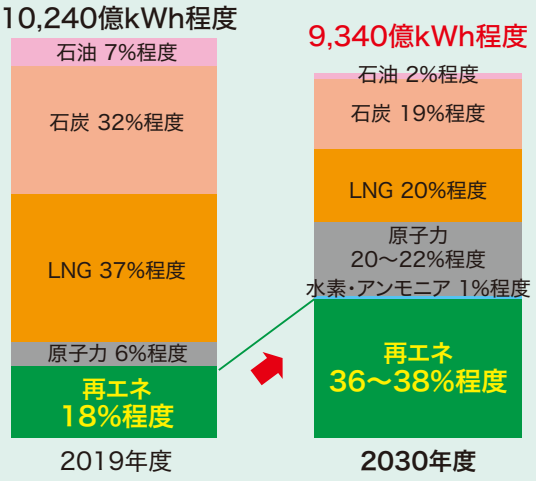
※RE100(100% Renewable Electricity)。事業で使用する電力の再生可能エネルギー100%化にコミットする協働イニシアチブ

▶2050年を見据えた再エネ電源構成について

2050年カーボンニュートラル及び2030年度の温室効果ガス排出削減目標の実現を目指し、
再生可能エネルギーを主力電源として最大限の導入に取り組むとされています。

【出典】
第6次エネルギー基本計画『2030年度におけるエネルギー需給の見通し(関連資料)』p.70より「電源構成」を抜粋

2030年度におけるエネルギー需給の見通し
《電源構成》



▶増加する自然災害

新型コロナの感染拡大や、近年の異常気象に伴う自然災害の増加によって、企業を取り巻くリスクは高まっています。BCP(事業継続計画)対策強化は、大企業はもちろん、サプライチェーン全ての企業に求められています。

▼2018年

平成30年 北海道胆振東部地震
断水 9/6~9/16
最大57,138戸
停電 北海道全域ブラックアウト

▼2019年

令和元年 台風第15号
断水 9/9~9/25
最大139,744戸

▼2019年

令和元年 台風第19号
断水 10/13~11/14
最大167,986戸

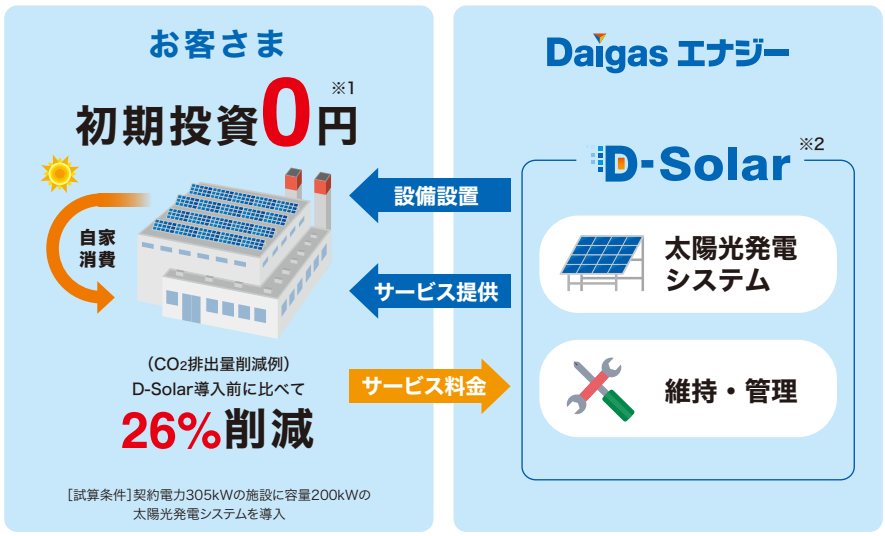
【出典】厚生労働省HPより

さまざまな脱炭素ニーズに D-Lineup

D-Solar とは・・・・

お客さまの「CO_2排出量削減」と「BCP対策強化」を初期投資ゼロで実現する自家消費型太陽光発電サービスです

お客さまの施設の屋根に、弊社が太陽光発電システムを設置し、発電した電力をお客さまへ供給します。
月々のサービス料金は、太陽光発電システムの発電量に応じてお支払いいただきます。



■オプションメニュー

CO_2排出量をさらに削減したいお客さま

D-Green
新設非FIT電源を中心とした
再生可能エネルギー電気料金メニュー

BCP対策をさらに強化したいお客さま

蓄電池 ＋ AI 制御
台風前充電やデマンドカットのため蓄電池を制御
(2021年度リリース予定)

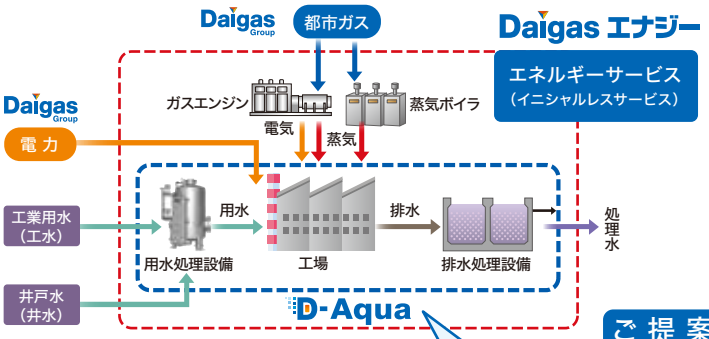
発電した力が余ってしまうお客さま

¥ 余剰電力買取
休日などに自家消費しきれない
電力を買取り

※1 ここでの「初期投資」とは、D-Solar導入に関する施工関連費用(工事代金・機器代金・設計技術費用等)を指しており、契約金額に応じた印紙代や、太陽光パネルの設置可否を判断する建物構造計算などの諸費用は別途発生します。
※2 ご契約に際しては弊社所定の審査が必要となります。

D-Aqua とは・・・・

お客さまの「上水・排水処理コストの削減」「BCP対策強化」「環境負荷低減」を実現する水処理サービスです



上水コスト削減 / **BCP対策**
用水処理で、食品製造用水や冷却水等を作り
上水使用量を削減！

排水処理コスト削減
担体好気処理で、汚泥発生量を削減し
汚泥処分費ゼロ！

環境負荷低減 ～エネルギーの有効利用～
UASBで発生させたバイオガスで、化石燃料を代替し
CO_2排出量を削減！

環境負荷低減 ～廃棄物処分量の削減～
スーパーデスターで、廃液を濃縮し
廃液処分量を削減！

ご提案商材

※MBR ・・・膜分離活性汚泥法(Membrane Bio Reactor)　※UASB・・・嫌気処理(UpflowAnaerobic Sludge Blanket)

ソリューションでお応えします

D-Green Premiumとは・・・・

FIT制度を用いず、新たに設置する太陽光由来の電源を中心とした再エネ電気をお届けするサービスです

（イメージ）

「D-Green Premium」をお使いいただくことで、

①事業所で使用される電力のCO_2排出「ゼロ」を達成

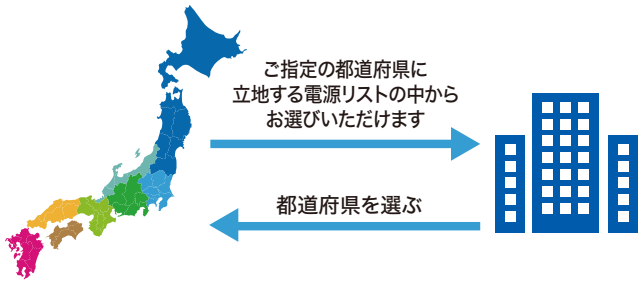
②脱炭素社会における「再エネ電源開発の促進」に貢献

できます

※1　非化石証書とは、非化石エネルギー源に由来する電気の環境価値を証書化したもので、小売電気事業者が調達してお客さまに提供することにより、お客さまのCO_2排出量の削減が認められています。
※2　当社がこの電気を調達する費用の一部は、当社のお客さま以外の方も含め、電気をご利用の全ての皆さまから集めた賦課金によって賄われております。

特定地域へのこだわり

環境価値の由来を知りたい、地元貢献にこだわりたい、といったニーズにお応えし
D-Green Premiumでは都道府県単位での非化石証書の電源指定が可能です。



（Daigasグループがご提供可能な電源リストの中からお選びいただけます）

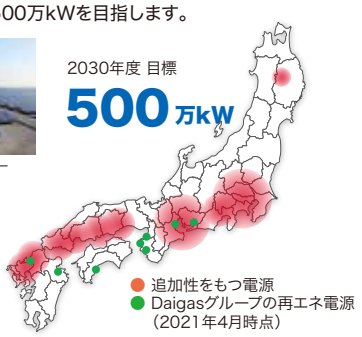
Daigasグループの再エネ電源開発・電力調達への取り組み

2021年度より、全国で新たに数千か所（PVパネル容量20万kW/年）の新設非FIT電源からの電力調達を実施予定としており、2030年度には国内外における再生可能エネルギー電源普及貢献500万kWを目指します。

葉山風力発電所
（2万kW）

大分みらいソーラー
（2.6万kW）

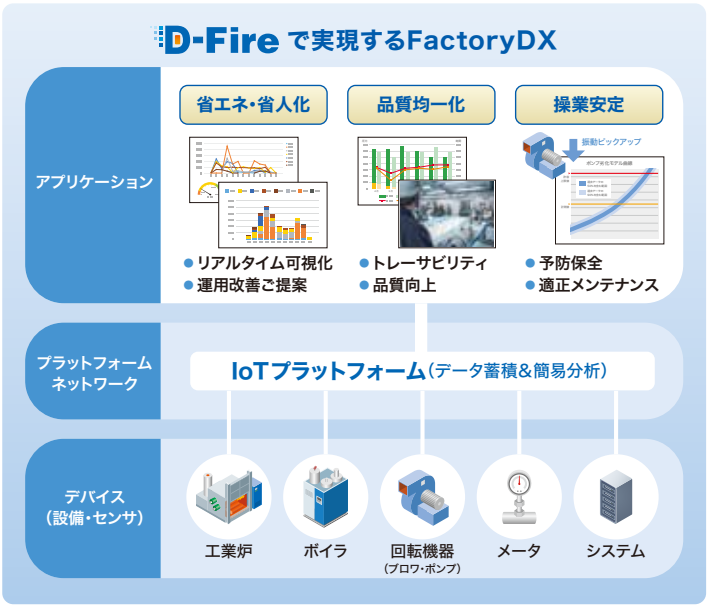
新規調達予定の新設非FIT電源
（太陽光パネル容量20万kW/年）



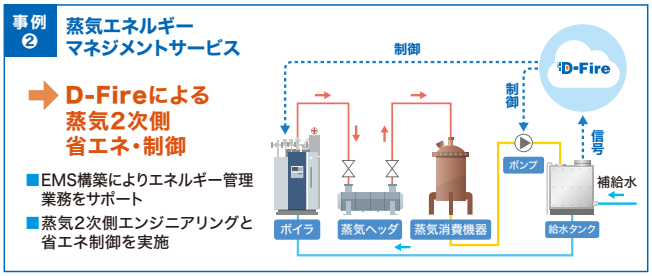
D-Fire とは・・・・

お客さまの「省エネ・省人化」「品質均一化」「操業安定」を実現するIoTサービスです

●Daigasグループの“省エネ等のエネルギー管理ノウハウ”や“システム開発力”を総動員し、IoTで新しい形によるお客さまのものづくりを実現します。
●お客さまの課題の顕在化からIoTを用いたシステム構築まで、Daigasグループがお客さまとともに検討し、スムーズな工場のDXを実現します。



■ご提案事例



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

Daigas Group
大阪ガスグループは、Daigasグループへ。

Daigasエナジーがご提案する

D-Lineup

お客さまのさまざまな経営課題を解決します

Decarbonization（脱炭素化）

Decentralization（分散化）

Digitalization（デジタル化）

Daigas エナジー

Daigas Group Carbon neutral vision

Daigasグループカーボンニュートラルビジョン

2050年脱炭素社会実現に向けた挑戦

Daigasグループは、地球温暖化対策への社会的要請の一層の高まりを受け、これまでの天然ガス利用拡大の取り組みに加えて、再生可能エネルギーや水素を利用したメタネーションなどによる都市ガス原料の脱炭素化、および再生可能エネルギー導入を軸とした電源の脱炭素化によって、2050年のカーボンニュートラル実現を目指します。

■2050年カーボンニュートラルへの挑戦

2050年

1 イノベーションにより当社グループ事業における カーボンニュートラル実現へ挑戦 → カーボン ニュートラル

2030年度

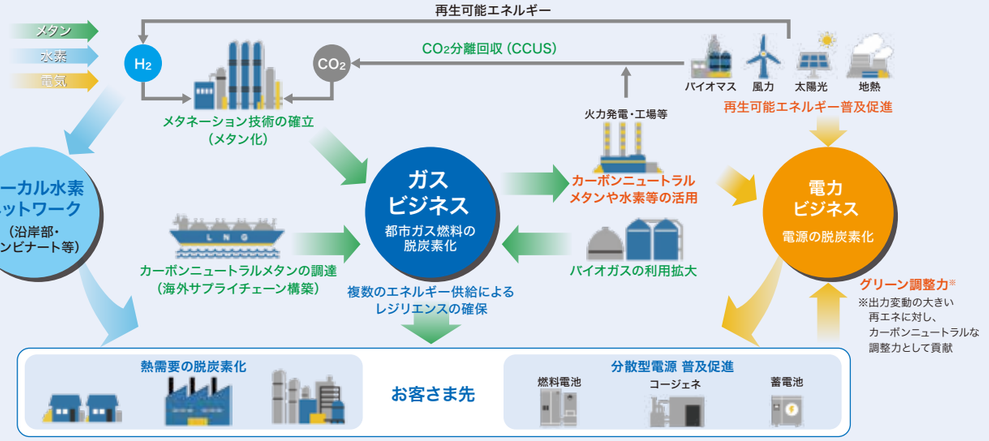
2 社会全体へのCO₂排出量削減貢献

■ 再エネ普及貢献※1	500 万kW
■ 国内電力事業の再エネ比率※1	50% 程度
■ CO₂排出削減貢献	1,000 万トン※2

※1 太陽光、風力、バイオマスなど固定価格買取（FIT）制度の適用電源を含む
※2 現在の当社グループおよびお客さま先におけるCO₂排出量（約3,300万トン/年）の約3分の1に相当

カーボンニュートラル時代における当社エネルギービジネスの絵姿

カーボンニュートラルを達成するための手段については、エネルギーに関するイノベーションの進展や社会情勢などを見極めながら柔軟に選択する必要があります。当社グループは今後の技術進展や経済合理性を踏まえてお客さま先を含めたサプライチェーン全体でカーボンニュートラル実現に向けた取り組みを推進していきます。



カーボンニュートラルビジョンのWebページを公開しています。
https://www.osakagas.co.jp/company/csr/beginning/carbon_neutral_vision.html
右のQRコードからアクセスいただけます

Daigas エナジー

〒541-0046　大阪市中央区平野町四丁目1番2号
TEL.06-6205-4641　FAX.06-6202-2502

会社概要
https://www.daigas-energy.co.jp/company/

各種商材・サービス
https://ene.osakagas.co.jp/product/index.html

Daigasエナジー株式会社　事業所所在地および電話番号

都市エネルギー第1営業部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4152
都市エネルギー第2営業部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4159
都市圏エネルギー営業部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4672
広域エネルギー営業部	〒541-0045	大阪市中央区道修町3-5-11	TEL. 06-6205-4162
大阪産業エネルギー営業部	〒590-0973	堺市堺区住吉橋町2-2-19（堺ガスビルNEST東4F）	TEL. 072-238-2513
兵庫産業エネルギー営業部	〒650-0044	神戸市中央区東川崎町1-8-2（神戸ガスビル内）	TEL. 078-360-3060
京滋産業エネルギー営業部	〒600-8815	京都市下京区中堂寺粟田町93	TEL. 075-315-8893
液化ガスエネルギー部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-3538
カスタマーファシリティ部	〒550-0023	大阪市西区千代崎3丁目南2-37	TEL. 06-6586-3379
熱供給事業部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-3531
ビジネス開発部	〒541-0046	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4671

2021.11-4G（RAY）5000

Daigasエナジーは、お客さまのさまざまな経営課題を解決します

お客さまの経営を取り巻く環境

▶CO_2排出量削減の動き

政府による「グリーン成長戦略」・「第6次エネルギー基本計画」発表など、SDGsやパリ協定を境に、時代は脱炭素へ向けて急激に動き出しています。RE100加盟企業は増加しており、その取引先に対しても、CO_2排出量削減の取組みを求める動きが強まっています。

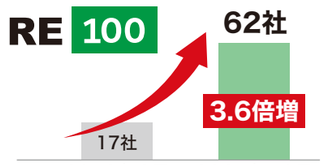
▼グリーン成長戦略

政府は、2050年に
CO_2排出実質ゼロ
を表明

▼日本政府の地球温暖化対策推進本部

2021年4月22日に菅首相が表明したCO_2削減目標
↓
2030年に日本は2013年比
▲46%の目標
↓
▲50%に挑戦

▼RE100加盟企業の増加

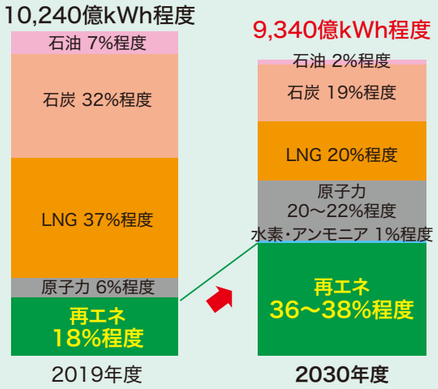


※RE100(100% Renewable Electricity)。事業で使用する電力の再生可能エネルギー100%化にコミットする協働イニシアチブ

▶2050年を見据えた再エネ電源構成について

2050年カーボンニュートラル及び2030年度の温室効果ガス排出削減目標の実現を目指し、
再生可能エネルギーを主力電源として最大限の導入に取り組むとされています。

2030年度におけるエネルギー需給の見通し
《電源構成》



【出典】
第6次エネルギー基本計画『2030年度におけるエネルギー需給の見通し(関連資料)』
p.70より「電源構成」を抜粋

▶増加する自然災害

新型コロナの感染拡大や、近年の異常気象に伴う自然災害の増加によって、企業を取り巻くリスクは高まっています。BCP(事業継続計画)対策強化は、大企業はもちろん、サプライチェーン全ての企業に求められています。

▼2018年
平成30年 北海道胆振東部地震
断水 9/6～9/16
最大57,138戸
停電 北海道全域ブラックアウト

▼2019年
令和元年 台風第15号
断水 9/9～9/25
最大139,744戸

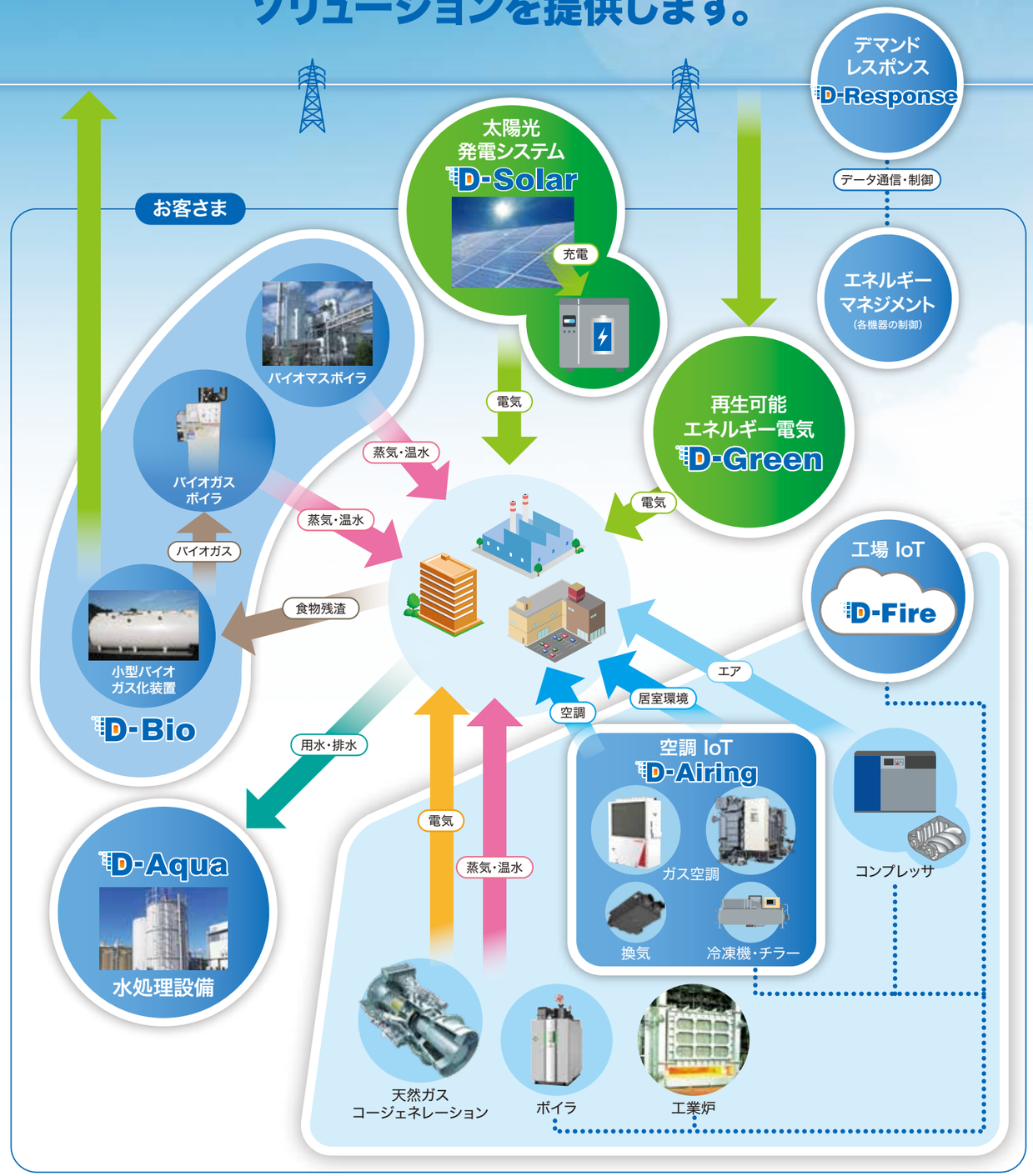
▼2019年
令和元年 台風第19号
断水 10/13～11/14
最大167,986戸

【出典】厚生労働省HPより

Daigasエナジーは、2020年4月に業務用・産業用のお客さまに対するエネルギーや各種サービスの営業機能を大阪ガスから移管し、誕生しました。

企業の様々な経営課題に対し、Daigasグループが手掛ける広範囲な事業の経験や知見を活かし、

安心安全なエネルギーと幅広いニーズにお応えするソリューションを提供します。

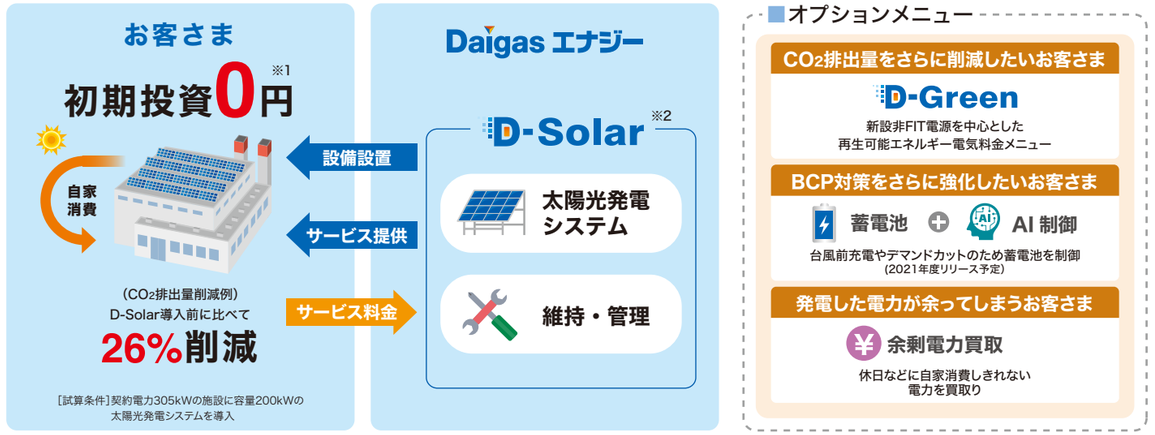


さまざまな脱炭素ニーズに D-Lineup ソリューションでお応えします

D-Solar とは・・・・

お客さまの「CO_2排出量削減」と「BCP対策強化」を初期投資ゼロで実現する自家消費型太陽光発電サービスです

お客さまの施設の屋根に、弊社が太陽光発電システムを設置し、発電した電力をお客さまへ供給します。
月々のサービス料金は、太陽光発電システムの発電量に応じてお支払いいただきます。



※1 ここでの「初期投資」とは、D-Solar導入に関する施工関連費用(工事代金・機器代金・設計技術費用等)を指しており、契約金額に応じた印紙代や、太陽光パネルの設置可否を判断する建物構造計算などの諸費用は別途発生します。
※2 ご契約に際しては弊社所定の審査が必要となります。

D-Green Premiumとは・・・・

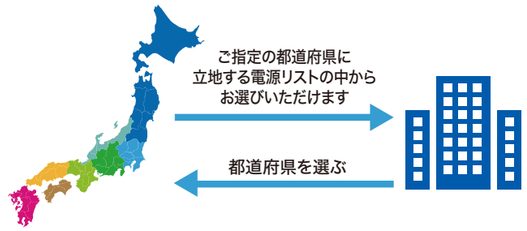
FIT制度を用いず、新たに設置する太陽光由来の電源を中心とした再エネ電気をお届けするサービスです

「D-Green Premium」をお使いいただくことで、
①事業所で使用される電力のCO_2排出「ゼロ」を達成
②脱炭素社会における「再エネ電源開発の促進」に貢献
できます

※1 非化石証書とは、非化石エネルギー源に由来する電気の環境価値を証書化したもので、小売電気事業者が調達してお客さまに提供することにより、お客さまのCO_2排出量の削減が認められています。
※2 当社がこの電気を調達する費用の一部は、当社のお客さま以外の方も含め、電気をご利用の全ての皆さまから集めた賦課金によって賄われております。

特定地域へのこだわり

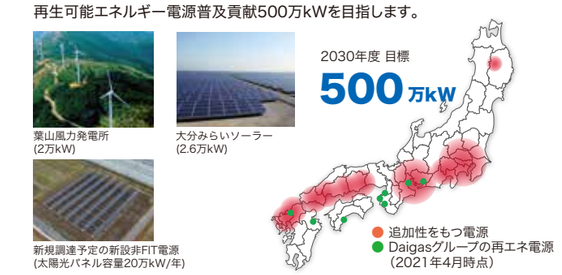
環境価値の由来を知りたい、地元貢献にこだわりたい、といったニーズにお応えしD-Green Premiumでは都道府県単位での非化石証書の電源指定が可能です。



(Daigasグループがご提供可能な電源リストの中からお選びいただけます)

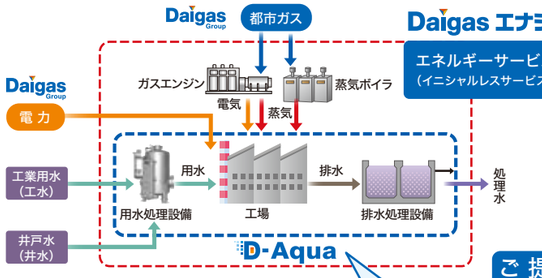
Daigasグループの再エネ電源開発・電力調達への取り組み

2021年度より、全国で新たに数千か所(PVパネル容量20万kW/年)の新設非FIT電源からの電力調達を実施予定としており、2030年度には国内外における再生可能エネルギー電源普及貢献500万kWを目指します。



D-Aqua とは・・・・

お客さまの「上水・排水処理コストの削減」「BCP対策強化」「環境負荷低減」を実現する水処理サービスです



上水コスト削減 / **BCP対策**
用水処理で、食品製造用水や冷却水等を作り
上水使用量を削減！

排水処理コスト削減
担体好気処理で、汚泥発生量を削減し
汚泥処分費ゼロ！

環境負荷低減 ～エネルギーの有効利用～
UASBで発生させたバイオガスで、化石燃料を代替し
CO_2排出量を削減！

環境負荷低減 ～廃棄物処分量の削減～
スーパーデスターで、廃液を濃縮し
廃液処分量を削減！

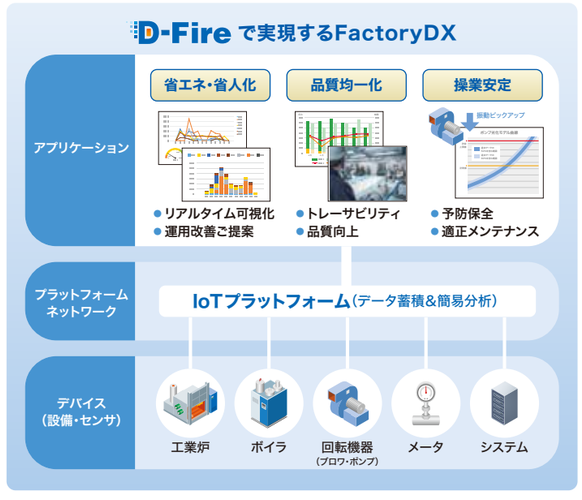
ご提案商材

※MBR ･･･膜分離活性汚泥法(Membrane Bio Reactor)　※UASB･･･嫌気処理(UpflowAnaerobic Sludge Blanket)

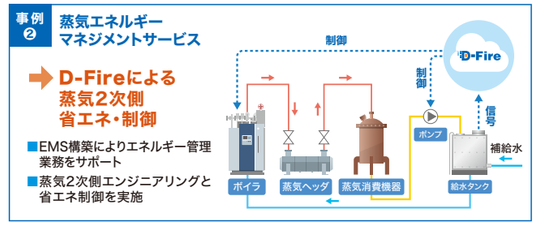
D-Fire とは・・・・

お客さまの「省エネ・省人化」「品質均一化」「操業安定」を実現するIoTサービスです

●Daigasグループの“省エネ等のエネルギー管理ノウハウ”や“システム開発力”を総動員し、IoTで新しい形によるお客さまのものづくりを実現します。
●お客さまの課題の顕在化からIoTを用いたシステム構築まで、Daigasグループがお客さまとともに検討し、スムーズな工場のDXを実現します。



■ご提案事例

事例❶ コンプレッサ・レポートサービス

事例❷ 蒸気エネルギーマネジメントサービス